

石井 啓一郎  
ヴァイオリン  
リサイタル



*Keiichiro Ishii Violin Recital*

Piano 石井 啓子

シベリウス：ノヴェレッテ 作品102-1  
Sibelius : Novellette Op.102-1

モーツアルト：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ イ長調 K.305  
Mozart : Sonata for Violin and Piano in A major K.305

外山雄三：七つの山口民謡 [ピアノとヴァイオリンのための]

ブラームス：ハンガリア舞曲 第4番 第5番  
Brahms : Hungarian Dance No.4,5

サラサーテ：バスク綺想曲 作品24  
Sarasate : Caprice Basque Op.24

グリーク：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 第3番 作品45  
Grieg : Sonata for Violin and Piano No.3 Op.45

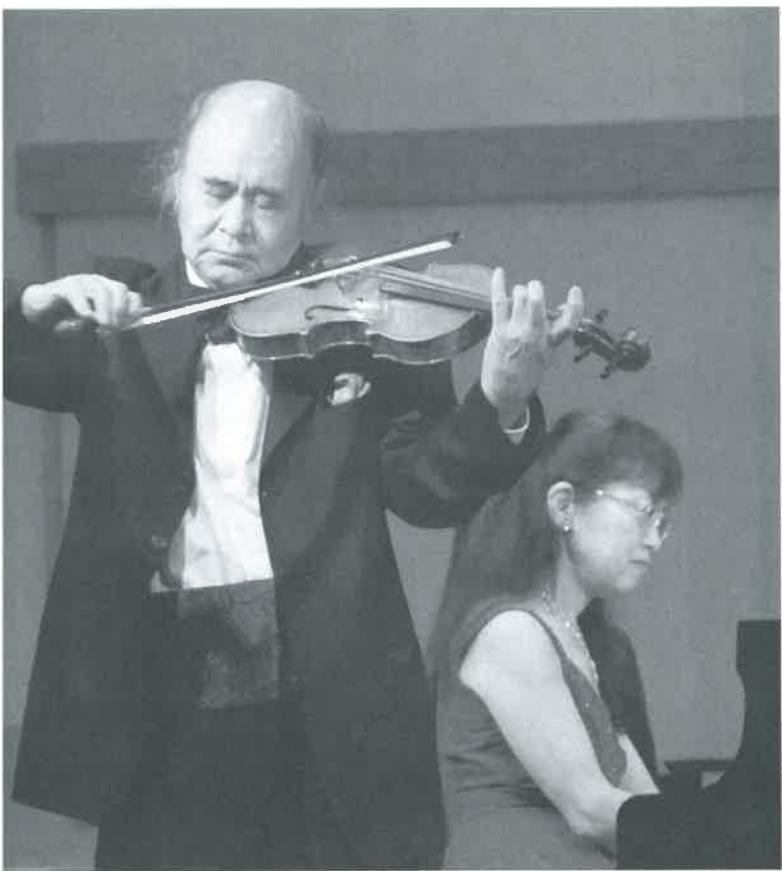
2 0 2 4

5.30 (木) 開演 午後7時  
京都コンサートホール小ホール  
全席自由 3,000円 (高校生以下 1,000円)

6.8 (土) 開演 午後2時  
ヒストリア宇部  
全席自由 3,000円 (高校生以下 1,000円)

6.11 (火) 開演 午後7時  
東京文化会館小ホール  
全席自由 4,000円 (高校生以下 1,000円)

# KEIICHIRO ISHII VIOLIN RECITAL



## 石井啓一郎（ヴァイオリン）

1949年山口県防府市生まれ。

東京芸術大学付属高校を経て、同大学を最優秀の成績で卒業、同時に、東京フィルと共にデビューし、大好評を博す。その後、西ドイツ給費留学生として、ミュンヘン国立音楽大学に入学、K. シュティーラー教授に学ぶ。巨匠N. ミルシュタインにチューリッヒのマスタークラスにてレッスンを受ける。ミュンヘンを中心に演奏活動しバイエルン放送にも出演する。

1973年日本フィルハーモニー交響楽団に入団。アシスタントコンサートマスター、首席ヴァイオリニストを歴任。楽団の中心的なヴァイオリニストとして活動するかたわらソロコンサートも全国50余りの都市に及ぶ。2012年4月日本フィルを退団。

美しい音と緻密な構成力に支えられた知的な音楽性は高い評価を受け、特に近代音楽に対する卓越した解釈・演奏には定評がある一方、ドイツ古典派の作品に対する比類ない音楽観に立脚した石井啓一郎とのデュオ演奏は多くのファンを魅了している。春には山口県岩国市、秋には同宇部市でミュージックキャンプを開催。幅広い年齢層の参加者と一緒に音楽伝導活動は多方面から注目を集めている。1999年に発売されたエヌスコ、ダラピッコラ、林光等の作品を集めたCD「風の樂士の万華鏡」は、その年のレコード芸術社の優秀CDにノミネートされた。2002年外山雄三の「ピアノとヴァイオリンのための七つの山口民謡」を始めとして、A. ハルトマンのヴァイオリン協奏曲、外山雄三の「独奏ヴァイオリンとオーケストラのための悲歌」、外山雄三の「ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第2番」など初演も多い。2018年山口県文化功労賞受賞。

中務友次郎 石井洋之助、兎束龍夫、海野義雄各氏に師事。現在、シンフォニア岩国運営委員。公益財団 日本フィルハーモニー交響楽団理事。東京音楽大学指揮科助手。

【主催】 啓&啓俱楽部

5.30(木) 開演 午後7時 京都コンサートホール小ホール

【チケット販売所・お問合せ】

京都コンサートホール Tel 075-711-3231

6.8(土) 開演 午後2時 ヒストリア宇部

【後援】

宇部市 宇部市教育委員会 宇部日報社 宇部好楽協会

宇部市民オーケストラ ミュージックキャンプ宇部実行委員会

tysテレビ山口 KRY山口放送

【協力】

公益財団法人宇部市文化創造財団

【チケット販売所】

宇部市文化創造財団事務所 ヒストリア宇部

【お問合せ】

宇部市文化創造財団事務所 Tel 0836-35-3355

啓&啓俱楽部 Tel 0827-32-8352 Mail kayishii0410@ybb.ne.jp

6.11(火) 開演 午後7時 東京文化会館小ホール

【後援】

公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団 日本フィル協会

【チケット販売所・お問合せ】

啓&啓俱楽部 Tel 0827-32-8352 Mail kayishii0410@ybb.ne.jp

日本フィル Tel 03-5378-5911

東京文化会館チケットサービス Tel 03-5685-0650

## 石井啓子（ピアノ）

東京に生まれる。

東京芸術大学付属高校を経て、同大学、大学院を卒業。在学中、クロイツァー賞を受ける。その後ミュンヘン国立音楽大学に留学。ミュンヘンを中心に演奏会、放送に数多く出演する。

帰国後日本フィル、その他と共に演奏。各地での演奏会など主に室内楽の分野で活躍。1987年に始めた石井啓子アンサンブルシリーズは、そのプログラミングの多彩さと密度の高いアンサンブル、また、豊かな音色と暖かさは多くの聴衆を魅了してきた。毎年春の石井啓一郎との共演もアンサンブルの新しいあり方の一つの境地に位置するものとして根強いファン層を獲得している。

遠藤道子、田村宏、野呂愛子、E. テンペルグ各氏に師事。

曾祖父の建てた岩国市の古い民家を「宏樹庵」として再生し、現在活動拠点の一つとしている。